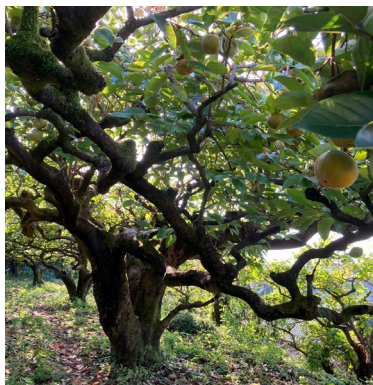


次郎柿初結実から110年！ 現役次郎柿古木大調査実施

J A豊橋柿部会技術改善研究会は、豊橋産次郎柿誕生110周年を記念して現役次郎柿古木大調査を行い、110年前から柿の収穫が続けられている古木を30本確認しました。

先人達が切り開いた大地に植えられた次郎柿は、戦禍や数々の自然災害にも耐え、多くの実りをもたらしました。しかしながら、高齢化や後継者不足から毎年多くの柿の木が伐採され、年々古木が姿を消しています。こうした古木は地域の宝であり、産地が歩んできた歴史でもあります。

当研究会は、J A柿部会に所属する柿生産者約300軒に対し、大正期に植えられた柿樹で、本年度も収穫できる状態にある古木の情報提供を呼びかけました。結果、30本の古木の情報提供があり、後日、古木を所有する生産者に聞き取り調査および柿樹の写真撮影を行いました。30本の古木は柿部会110周年記念事業の公式記録として保存します。



▲確認された古木

【古木までご案内します！】

日時：2024年10月18日（金）

集合時間：13時30分

（取材対応は15時まで）

集合場所：J A豊橋石巻支店

（豊橋市石巻本町字東野14-4）

※石巻支店から加藤泰樹氏園地へ案内します。

〈確認できた30本の古木〉

- ①鈴木公夫氏園（1樹）1914年定植
場所：豊橋市石巻小野田町
- ②鈴木義弘氏園（10樹）1914年定植
場所：豊橋市石巻小野田町
- ③加藤泰樹氏園（19樹）1915年定植
場所：豊橋市石巻本町

【お問い合わせ先】取材にお越し頂ける場合は、事前にご一報ください。

J A豊橋 総務部 組合員課（担当：加藤、鈴木）

Tel(0532)25-4105 携帯 090-7028-1505

Fax(0532)25-7754 E-mail: kouhou@toyohashi.aichi-ja.or.jp

営農部 指導推進課（担当：佐野）Tel(0532)25-3552